

お茶会だより 11月号

矢島保育園 R3.11.25(木)

総合案内所でのお稽古を終え、今からはまたおゆうぎ室でのお茶会です。久しぶりの場ではありましたが、子ども達にとって慣れ親しんだ場所ということもあり、落ち着いた様子で臨むことができました。

床の間

- ・掛け軸 ~ 「にこにこにっこり ごあいさつ」
- ・お花 ~ 「コギク、シロヤエブキ」 ・香合 ~ 「分銅」
- ・お菓子 ~ 桃山



先月のお茶会の反省を活かして、自分で考えて作法を行っていくように練習したり、箸の扱い方を覚えたりしてきました。はじめはおそるおそるだった子ども達も、一つ一つ動作を確言認していくことで作法を覚え、すすんで行えるようになってきています。また、集中力や意欲が高まってきており、そのことがしっかり表情に表われてきました。「今日はお茶室に入ってきた日時から集中していましたね」と木直田先生も褒めてくださいました。

今日は、楊枝を使ってお菓子をいただきました。懐紙をお皿代わりにして楊枝で小さく切って食べることに苦戦し、お菓子がホロホロとこぼれてしまう一幕もありましたが、これも大切な作法の一つです。良い経験につながりました。箸の扱いは、普段の生活の中でも気をつけていきながら次にいかしていきたいと思います。

【今月の床の間】



「“お茶”では、11月が季節の変わり目になります」と植田先生が教えて下さいました。それに合わせて、香合が「香木」から「練香」に変わりました。

【掛け軸】 にこにこにっこり ごあいさつ

【香合】 分銅

【茶花】 コギク、シロヤエブキ

【お菓子】 桃山

【お茶会の様子】



今月は、箸と楊枝の使い方を学びました

久しぶりに行った保育園でのお稽古。子ども達の表情も安心したような落ち着いた様子でした。

お稽古を始めて7か月。お茶会の流れや立ち振る舞い、お茶の点て方を少しずつ覚え、確実に身につけてきています。



お菓子がこぼれてしまいそう… 慎重に、慎重に！



懐紙の上で楊枝を使い、小さく切ってから口に運びますよ

ちよっぴり難しいなあ

抹茶の味にも慣れてきたかな？

